

宜野湾市 地域学校協働活動

地域学校協働活動本部名

宜野湾市地域学校協働本部

小学校9校

(普天間小学校、普天間第二小学校、大山小学校、大謝名小学校、嘉数小学校、志真志小学校
宜野湾小学校、長田小学校、はごろも小学校)

中学校4校

(普天間中学校、真志喜中学校、嘉数中学校、宜野湾中学校)

活動の概要

特別支援学級イベントサポート
各種授業補助(裁縫、絵画、水泳他)
夏休み絵画教室
地域探検引率
社会科見学支援
運動会に向けたエイサー指導
平和集会講師
新1年生給食配膳サポート
クラブ活動講師
運動会衣装修復
健診サポート
新体力テストサポート
「浮いて待て」指導
環境講話
職業人講話
不登校傾向生徒の体験活動
放課後の居場所づくり
職場体験受け入れ先探し
花壇の手入れ
面接指導支援



夏休み絵画教室



ドローン操作体験



裁縫授業補助

◆工夫していること

- ・コーディネーター連絡会において、情報交換を図り、活動の活性化に努めている。
- ・学校管理職OBの統括コーディネーターとともに学校訪問し、学校と地域について、意見交換・情報共有するよう努めている。
- ・市長部局と連携して開催した「ぎのわん地域づくり塾」にコーディネーターが積極的に参加し、地域のことについて、学び合いを深めている。

成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

- 【コ】放課後や夏休み期間における学校施設を利用した活動が広がっている。
- 【コ】コーディネーター間においてSNS等の活用により情報共有がスムーズになっている。また、コーディネーター間のサポートも増えてきている。
- 【教委】統括コーディネーターとともに学校と意見交換・情報共有したことが、全小中学校への地域コーディネーター配置につながった。
- ☆【教委】地域や学校における地域コーディネーターの存在感をより高め、地域学校協働活動のさらなる活性化を図っていきたい。